

LIGHT OF ARCHE

平成 24 年 5 月 吉祥日

LOA にご縁をいただいた
皆様へ



株式会社 **CONTACT**

〒384-0026

長野県小諸市本町 3-1-9-704

TEL/0267-26-1545 FAX/0267-25-2858

E-mail : contact@ctknet.ne.jp

代表取締役 春 口 博 二

拝啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は LOA 商品並びに農業資材をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

敬具

LOA 導入・実践報告<No.2>について

LOA アースパワーの開発当初より 4 年間取り組んできました『環境エネルギーを高めた堆肥作り』についてご報告します。

ご承知のように、農業は人間が自然に手を加え、自然界を相手にした第一の産業です。その内容は多岐に亘り、とても深く、簡単ではありません。「農業はいい土づくりから」と一概に言いましても、土壌・光・水・空気・温度・微生物そして養分があり、有害物質がないこと、などの条件を整えて満たしていかなければなりません。

その中でも、養分としての堆肥はとても重要です。

堆肥の善し悪しで、土作りの諸要件となる微生物性、物理性、化学性に直接影響します。当然のことながら、私たちの提唱しております『環境エネルギー性』にも大きく関わります。一言で言うならば、「未熟堆肥は作らない、入れない」ということです。

堆肥は地産地消が基本ですので、添付の『環境エネルギーを高めた堆肥作り』の実践報告を参考にいただき、それぞれの地域で多くの材料（畜ふん、他）を使った良質堆肥を作り、農業の健全化・活性化にお役立て頂ければ幸いです。

実践報告の堆肥作りの現場は、海拔 850m という冬場から春先にかけて気温が低く、微生物にとりましてはとても過酷な環境条件下にあります。又、餌となる材料も約半分がモミ殻とオガ粉です。（モミ殻は通常 1 年半～2 年かけないと分解しません）

このように厳しい環境（低温）と難分解の材料でも半年足らずで分解させるだけの微生物を増やし、パワーを引き出し、何の害も残さず、環境エネルギーを最高に貴め、そして維持する役割を果たしてくれるのが『LOA アースパワー』です。

4 回（4 年間）の堆肥作りを通して、環境エネルギー（LOA）の最善且つ絶大なる力を確認しました。ここに自信を持ってお勧め致します。

申し上げるまでもありませんが、このような堆肥と併せて『LOA アースパワー』を直接圃場へ投入することによる相乗効果は計り知れないものがあります。

以上

～自然と共生し、愛と調和と感謝に根ざした社会へ～

環境エネルギーを高めた堆肥作り

生産者:さんらいふ園
2012年5月7日報告
株式会社コンタクト



堆肥場全景(さんらいふ園/長野県佐久穂町)



2012. 5. 7 湯気もなく、臭いもしなくなった



手の中で丸めると団子状になる(水分率60%前後)



2012. 3. 17 湯気が立ち(発酵中)、臭いは強い



モミ殻の原形は残っている



両手の掌で軽く擦るとモミ殻の原形が崩れ分解していることが分かる。



堆肥場の周りにある未分解のモミ殻(参考)



臭い(異臭)はない

仕込み : 2011. 12月
 (豚フンとモミ殻は10月~12月に搬入・ブレンド)
 材料 : ①豚フン 48m³(トラック6台)
 ②モミ殻 40m³(トラック5台)
 ③LOAアースパワー 60kg(3袋)
 ※豚フンはオガ粉入り
 攪拌 : 月平均2回を目途に攪拌する。
 適宜 / 10月~12月
 毎月1回 / 1月~4月
 環境条件: 海拔850m/露地

★約5ヶ月で発酵・分解完了、出来上がり。
 ★アースパワーの推奨投入量は20kg/30m³

※モミ殻を含め、約5ヶ月で発酵・分解が可能となった。(4ヶ年継続観察の結果)